

【大会申し合わせ事項】

1. 競技規則

公益財団法人日本卓球協会制定の「日本卓球ルール」及び令和6年度版全国障害者スポーツ大会競技規則及び大会申し合わせ事項で行う。

2. 競技方法

○個人戦

<予選>

- ・ 11点3ゲームマッチで行う。
- ・ 各組上位2名が決勝トーナメントに進出する。
- ・ リーグ戦は勝ち点制で行う（勝ち2、負け1、棄権0）。

※勝ち点が同点の場合は優先順位を以下の通りとする。

2者間の場合：2者間の対戦結果により勝者が上位となる

3者間の場合：3者間の対戦結果を抜き出し、勝率で決定する。

<決勝トーナメント>

- ・ A、知的障がいAクラスは準々決勝（ベスト8）から1試合11点5ゲームマッチで行う。
- ・ B、C、初心者、知的障がいB、知的障がいC、精神障がい、WHクラスは1試合11点3ゲームマッチで行う。

（但し、試合の進行又は参加者数によって変更する場合がある）

○団体戦

- ・ 競技は2単1複とする（W・S・S）
- ・ 試合は11点3ゲームマッチで行う。
- ・ 1回戦のみ2単1複すべて行い、2回戦からは2点先取とする。
- ・ 車いすのルールの適用、及び、両大腿切断、松葉杖等使用者、車椅子利用者が複で出場する場合、ラリーの順番は関係なくどちらが打ってもよい。
- ・ 団体戦は当日までメンバーの変更を受付けますので、変更される場合はチーム内の得点の確認と担当者への連絡を必ず行ってください。

（尚、プログラムの名前の記載は最初の申込書に記入された選手のお名前を記載しますのでご了承ください）

3. その他

試合球は、JTTA 公認プラスチック球3スタープレミアムクリーン40mmホワイトを使用する。

4. 個人戦のクラスについて

初心者は卓球経験が2年未満の選手とする。

Aクラス・知的障がいAクラスは上級者、Bクラス・知的障がいBクラスは中級者、Cクラス・知的障がいCクラスは初級者とする。知的障がい児・者がA～Cクラスに出場することは可能。また、今大会の知的障がいCクラスでベスト4に残った選手は、来年以降の同大会において知的障がいCクラスへの参加は出来ないものとする。

対戦は全クラス男女混合で行うものとする。

全国障害者スポーツ大会の区分は適用しない。

クラス	対 象
A	全障がい児・者（上級者）
B	全障がい児・者（中級者）
C	全障がい児・者（初級者）
精神障がい	精神障がい児・者
知的障がいA	知的障がい児・者（上級者）
知的障がいB	知的障がい児・者（中級者）
知的障がいC	知的障がい児・者（初級者）
初心者	卓球経験が2年未満かつ <u>知的障がい児・者以外の選手</u>
車いす	車いす使用者

各クラスの基準は上記の通りとし、参加クラスは選手の自己申告によるものとする。

ただし、主催者側がクラスの変更を必要とした場合や、申込状況により変更することもある。